

枚方市テーマソング制作プロジェクト

未来のあなたに贈る歌

「この街が好き」

# 2019年5月7日 第4回ひらかたプロデューサーズミーティング

【テーマ】  
枚方市の好きなおとこ、イメージ、思い出、思い出の場  
所、こうしてほしいなあ、こうなったらいいなあというところ

19:10~  
19:10~19:15 グループリーダー及び発表者確定  
19:15~19:20 書き出しタイム  
19:20~19:25 グループ内で発表  
19:25~19:30 発表内容まとめ  
19:30~19:50 発表(1グループ2分×9グループ)



the art of li-  
more like  
wrestlin  
than dar



【テーマ】  
枚方市の好き嫌い、思い出、思い出の場所、こうしてほしい  
19-10-  
19-10-10  
19-10-10  
19-20-10  
19-25-10  
19-30-10

in o  
re like  
wrestli  
than 4c

Project  
Request







# ミーティングではこんなワードが出ました！ 枚方のイメージ、好きなところ など

◆ 自然が非常に豊か、自然と都会が両方ある街

◆ 枚方的人是情が厚い、優しい

◆ 自然と歴史

【自然】 山田池、**淀川**、天の川、穂谷の里山、  
花（桜、菊（菊人形）、菖蒲（山田池））

【歴史】 東海宿、枚方宿、**七夕伝説** など

◆ T - S I T E、**ひらパー**、ビオルネ



審査

2019年6月1日  
ボーカリストオーディション



審査



メイン版ボーカリスト

根川 萌 (ねがわ もえ) さん

14歳 (中学3年生)

枚方市在住



メイン版ボーカリスト  
古谷 萌佳 (ふるや もえか) さん

22歳 (会社員)  
枚方市在住

ちやいます、検索

家族



ダンスリミックス版ボーカリスト  
藤田 彩夢 (ふじた あやめ) さん

14歳 (中学3年生)  
枚方市在住

マイカタちやいま

枚方  
家族

HIRAKATA

枚方市

HIRAKATA

ちやいます、検索

マイカタちやいます、検索

枚方  
家族

2019年6月16日  
メイン版ボーカリスト初対面



2019年6月22日  
メイン版レコーディング







A woman with dark hair in a ponytail, wearing a light blue button-down shirt and large black Sony headphones, is recording in a studio. She is positioned in front of a professional microphone on a stand, which has a silver mesh pop filter in front of it. Her hands are slightly raised and open. The background is a blue wall with a white horizontal stripe and some equipment. A semi-transparent grey box with white text is overlaid on the bottom right of the image.

2019年7月26日  
ダンスリミックス版レコー  
ディング



枚方市PR大使  
川崎 麻世（かわさき まよ）さん

# その他・・・

## 収録された音源をCD化！

デザインは、枚方市PR大使である切り絵作家のたけうちちひろさんが担当！



## TANEBIによるクラウドファンディング実施！

CDや製作費等

## 合唱曲の楽譜作成！

合唱用楽譜やピアノ伴奏譜もHPで掲載中！

## 盆踊り版も作成！

スターダスト河内さんによる振り付け



「早くおいで」と招く君  
夕焼け染まる河川敷  
どうして君といると 素直になるの？

忙しい毎日に 疲れてたのに  
ほら君が 笑うから  
つられて笑っていた

君がいる この街が好き  
特別なものはなくても  
君と今 過ごす時間が  
宝物になってくから  
照れ臭いけど 「ありがとう」

笹につけた短冊に  
子供たちの願い事  
僕ら いつも 大人の背中 見てた

移りゆく 街並みに 戸惑うけれど  
君のため できること  
僕にも きっとあるから  
喜びも 悲しいことも  
一人では巡り逢えない

この街を キャンバスにして  
それぞれの 色を重ねよう  
君の未来はどんな色？

いつの日か  
この街を離れても 忘れないで  
「おかえり」と 変わらず  
待ってる人がいることを

君と見た夏の花火も  
寄り添い合った観覧車も  
この胸に いつまでも

君がいる この街が好き  
特別なものはなくても  
君と今 過ごす時間が  
宝物になってくから  
照れ臭いけど 「ありがとう」

ラララ・・・  
君がいて良かった  
今度は僕から笑わせるね